

湯本幼児学園だより 10月



～箱根を愛し、かしこく、やさしく、たくましく～



令和3年10月19日(火)

湯本幼児学園

朝晩と日中の寒暖差が大きくなってきました。北海道では初雪の便りもあり、季節の移り変わりを感じます。

10月に入りタイヤや竹を使って消防自動車にする3歳児、転がしたり運んだりする姿や、縄をつけて引っ張っている姿、積み上げて乗っている姿など子ども達の思いがけない発想であそびが展開されています。

8日のスポーツデーご参加ありがとうございました。各クラス、子ども達と一緒に内容を考え当日までのプロセスを大切にしてきました。「お家の人と一緒にどんなことをしたら楽しいか」「自分たちのチャレンジしている姿を見せたい。」と考えたり、自分たちで必要なものを作ったりしてきました。今年度も各クラスで参加型のスポーツデーにしたことで、短い時間でもたっぴりと親子で体を動かすことを楽しめたのではないのでしょうか。アンケートのご協力ありがとうございました。まだ提出していない方は、今後の保育の参考にしていきたいので提出よろしくをお願いします。

芋ほり遠足

11日(月)4、5歳児が貸し切りバスに乗って御殿場の印野農園に芋ほりに行ってきました。久しぶりの園外保育。子ども達はワクワクドキドキしながら出発です。バスの中では、コロナ対策もあり、一人2座席で乗車です。バスレクはできないのでみんな静かに座っていました。芋畑に着くと一人3株、園で留守番をしている0、1、2、3歳児の分も掘って行くので一人が3回往復し袋いっぱい入れ、重たいお芋を運んでくれました。大きなお芋に歓声を上げ、夢中になって芋ほりをしました。お弁当は、緊急事態宣言が解除されたこともあり、当初考えていた樹空の森に行きました。広い野原を貸し切りおにぎりとおやつを食べている子ども達の顔には笑顔がいっぱいでした。時間があまりなかったのですが、ローラー滑り台とアスレチックを楽しみました。今後も感染対策に気を付けながら子ども達にとって有意義な体験を考えていきたいと思えます。持ち帰った芋の味はいかがでしたか。

てんぷらや大学芋、さつまいもチップ、サラダなど様々な食べ方の報告がありました。



先日開催のご案内を配布しましたが、例年8月末頃に開催していました「湯本夏祭り」を今年度は「2021湯本夢花火～300秒のいたずら～」と題して企画しているそうです。10月24日(日)19:30～5分ほど打ち上げ花火をします。子ども達には、お菓子の配布もあります。秋の夜長、ご家庭の皆様と楽しい一時を過ごしていただければと思います。子ども達のために地域の皆様が知恵を集結して色々と考えてくださることに感謝し、子ども達の思い出の一つになることを願っています。



14日なかよし組が、小学校の運動会の練習を参観させていただきました。下学年のリレーを見て、小学生のかわいい走り方にみんなで大声援を送りました。子ども達の刺激になり、走る意欲につながるでしょうか。そのまま、中休みの時間になり、校庭で遊ばせていただきました。広い校庭を小学生と一緒に走り回ったり、ジャングルジムや雲梯で遊んだりして楽しみました。

今後もこのような形で小学校と自然な交流が行えると園小連携に繋がりますね。

連協お楽しみ会

13日は連協お楽しみ会でした。初めて乗るバスを前日から楽しみにしていたぺんぎん組。あいにくの雨模様でしたが森小の黄色いバスに、なかよし組ときりん組、ぺんぎん組で別れて乗車しました。

文化センターに着いて席に座ると「ないしょないしょのしっぽがぼん」のお話の始まりです。笑いあり、スリルあり、そして、先生が劇に登場して素敵な時間を過ごすことが出来ました。計画をしていただいた、連協の保護者会の方に感謝です。子ども達が刺激を受けて、どんな遊びが展開されるか楽しみです。

